

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

TEL. 075-312-1214 FAX. 075-316-3115 <http://www.gs-yuasa.com/gyp/jp>2012年4月26日  
株式会社 GSユアサ

**アイドリングストップ機構搭載車用鉛蓄電池  
～「マツダCX-5」に採用～**

株式会社GSユアサ(社長:依田 誠、本社:京都市南区)が開発したアイドリングストップ車用鉛蓄電池が、マツダ株式会社(社長:山内 孝、本社:広島県安芸郡府中町。以下、マツダ)殿が2012年2月に発売しました新型クロスオーバーSUV「マツダCX-5」(「SKYACTIV-D2.2」搭載車)に採用されました。

2012年から2015年にかけて強化される欧州のCO<sub>2</sub>排出量規制や、2015年に施行される国内の新燃費基準を受け、新車メーカー各社では燃費向上車の開発を進めており、マツダ殿は新世代技術のSKYACTIV(スカイアクティブ)を採用し、さらにアイドリングストップ機構を搭載することにより燃費向上ならびにCO<sub>2</sub>排出量削減を推進しております。これまでGSユアサは軽自動車を含む小型車へアイドリングストップ車用鉛蓄電池を供給しておりますが、中型車クラス以上のアイドリングストップ機構搭載車対応にも需要が拡大してきております。今回、アイドリングストップ機構搭載の2.2Lクリーンディーゼルエンジン車には、頻繁な充放電への対応が可能な電池として「T-110」タイプが採用されました。本電池は燃費改善に大きく貢献し、「マツダCX-5」はすべてのSUVの中でトップ<sup>※1</sup>となる優れた燃費性能(18.6km/L<sup>※2</sup>)を実現しました。

当社はすでに、アイドリングストップ車用鉛蓄電池を生産販売しており、今回採用されました「マツダCX-5」をはじめ多くの車種に搭載されております。今後さらに、アイドリングストップ車用鉛蓄電池のラインナップを拡充するとともに、海外生産拠点へも積極的な展開を図り、世界的なアイドリングストップ車普及への対応を通じて環境負荷低減に貢献してまいります。

※1 日本国内で販売されるすべてのSUV(ハイブリッド車、軽自動車、輸入車を含む)。

2012年1月現在、マツダ殿調べ

※2 JC08走行燃費消費率(国土交通省審査値)「SKYACTIV-D」搭載車、2WD車

**【GSユアサ製アイドリングストップ車用鉛蓄電池の特長】**

1. 薄型極板製造技術の採用による高い入出力性能  
極板を薄くして多くの枚数で構成し、内部抵抗を低減することで入出力性能を向上させる技術
2. カーボン技術の採用による高い充電受入性能  
負極板のカーボン添加量を最適化することで充電受入性能を向上させる技術
3. 長寿命化技術の採用による高い耐久性能  
正極板に耐久性の高い格子と密度の高い活物質を使用することで長寿命化を達成させる技術

【電池形式の説明】

「T-110」タイプ… 社団法人 電池工業会規格SBA S 0101:2006に規定されているアイドリングストップ車用鉛蓄電池の形式。外形寸法および端子形状は JIS形式 D31タイプと同一。

【「T-110」タイプ鉛蓄電池の仕様】

外形寸法(mm)	総高さ	225
	箱高さ	202
	幅	173
	長さ	305
質量(kg)		約22
公称電圧(V)		12
5時間率容量(Ah)		69

【写真】

「マツダCX-5」



---

【この件に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社 GSユアサ 自動車電池事業部 直需営業部 西日本営業グループ  
TEL 075-312-2009

【この件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 GSユアサ 広報室  
TEL 075-312-1214